

# かけがえのない我が熊野町の

## 気になる5件をピックアップ

# 将来を厳ぐチェック!

## 12月定例会(12月8日開会) 町から報告5件・議案15件

(数値については表記単位未満を四捨五入しています)

### ピックアップ①

「熊野町国民健康保険条例の一部を改正する条例」を可決  
個人所得課税の見直しに伴う軽減判定所得基準の見直しが行われました。基礎控除相当分の基準額が33万円から43万円に引き上げられ、給与所得者等の数に応じて10万円が加算されます。

### 熊野町施設の指定管理者の指定を可決

次の施設の指定管理者を、引き続き指定しました。

- ①熊野町中央ふれあい館  
【指定管理者】株式会社公和
- ②熊野町西部地域健康センター  
【指定管理者】特定非営利活動法人熊野人材センター
- ③熊野町東部地域健康センター及び深原地区公園  
【指定管理者】特定非営利活動法人きらら会
- ④熊野町環境センター  
【指定管理者】特定非営利活動法人熊野人材センター

### 【指定期間】

- ①③は、令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)
- ②④は、法人が令和3年度末に解散予定のため、令和3年4月1日～令和4年3月31日(1年間)

### ピックアップ②

### 東部地域防災センター(仮称) 整備に係る財産の取得について可決

- 令和3年度オープン予定の東部地域防災センター(仮称)に必要な事務用品等(備品)の購入。
- 取得する財産 机、椅子、収納庫、おむつ交換台ほか
- 取得価額 1502万円
- 契約者 株式会社世良源

### ピックアップ③

### 令和2年度一般会計補正予算(第7号)を可決

歳入・歳出とも2億4213万円の増額

総額126億6344万円に

### 《新型コロナウイルス感染症対策のための事業予算》

- ①筆の里工房の実演エリアにパーティションを設置 40万円
- ②Web・電話予約方式による確定申告受付体制整備 125万円
- ③町民会館講堂改修工事(避難所3密対策)等 6073万円
- ④図書館に図書除菌機・非接触人体検温システムを購入 157万円

### 《健康福祉に関する予算》

- ①障害者自立支援事業扶助費等の増 5972万円
- ②生活保護費支給事業の増(救護施設入所者の増) 200万円
- ③母子自立支援施設入所委託料の増(保護世帯の増) 350万円
- ④くまのこども夢プラザ管理運営事業役員費等の増額 20万円

### 《建設農林に関する予算》

- ①町道局部改良事業費の増  
(町道中溝14号線・町道時数地線の改良) 1850万円
- ②町道深原公園線(鞘ノ河内工区)新設事業費の増 1700万円
- ③火ノ原地区農地、三谷川頭首工の災害復旧工事費 601万円

### ピックアップ④

### 注目補正事業

### 令和2年度一般会計補正予算(第8号)を可決

歳入・歳出とも625万円の増額

総額126億6969万円に

### 《新型コロナウイルス感染症対策のための事業予算》

- 〇ひとり親世帯への再度の臨時特別給付金の支給  
(1世帯5万円、第2子以降に1人3万円)

625万円

## 主な質疑

### 指定管理者制度とは…

多様化する住民ニーズに対応するため、公の施設の管理に民間ノウハウを活用しながら、住民サービスの向上を目的に、平成15年の地方自治法改正により創設された制度。従来、公共(的)団体、自治体の出資法人等に限定されていた公の施設の管理運営を民間事業者も含めた幅広い団体にも委ねることができるようになりました。

### ピックアップ①

- Q. 制度改正に該当する世帯数と影響額は。
- A. 令和元年度課税分で見ると19世帯、54万円程度を見込んでいる。

### ピックアップ③

- Q. 購入備品の納期が今年度末となっているが、それまでにセンターは完成するのか。
- A. 今年度末のセンター完成予定に向け工事は進んでいると聞いており、納期もそれに合わせて設定している。
- Q. 今回以外の電化製品の契約は、いつ行うのか。
- A. 今回の事務用品とは別に、契約する予定である。
- Q. 洗濯機購入の際は、乾燥機付きのものを願いたい。
- A. 検討する。

### ピックアップ④

- Q. 障害者総合支援事業扶助費の増額内訳は。
- A. 生活介護・共同生活支援(グループホーム)・就労継続支援等2466万円、児童通所給付費(発達障害支援・放課後等デイサービス等)2713万円、居宅介護・行動援護等295万円それぞれ増額となった。
- Q. 母子自立支援施設の入所世帯数と予算の増額理由は。
- A. 現在2世帯が入所しており、今後の入所状況を考慮し増額した。
- Q. 児童虐待対応の相談窓口を、今年度役場本庁からくまのこども夢プラザに移行した経緯と効果は。
- A. 子育てに関する身近な相談窓口として開設していることも夢プラザには、多くの相談者が訪れる。児童虐待リスクのある保護者の早期発見と対応を行うため、保健師を配置した。
- Q. 保育所等運営一般事務事業の消耗品費(未就学児用マスク購入費)の減額理由は。
- A. マスク不足で価格の高い時期に予算措置したが、購入時には価格低下していたためである。購入数に変更はない。
- Q. 町道局部改良事業の完了時期は。
- A. 中溝14号線は、来年度工事着手し、夏から秋にかけて完了予定。時数地線は、来年度から工事着手予定。